



いざく



花いっぱい
汗いっぱい
笑顔いっぱい

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

伊作小ブログでは、学校の様子がたくさんご覧いただけます

児童数 251名 電話 099-296-2021

実り多き秋を終えて

校長 西 浩一

総計三百四人。本年度は昨年度より百十人多い方がフリー参観（地域が育む「かごしまの教育」県民週間）中に来校され、学校や学習の様子などをご覧くださいました。誠にありがとうございます。子供たちはいつも以上に張り切って学習に取り組んでいました。（詳しくは後段に）参観後のアンケートには、すてきな校舎や整った環境、子供たちのあいさつや元気のよさ、給食のおいしさなどが述べられていましたが、掃除や給食マナー、残食等の指摘もありました。改善すべき点は改善していきます。また「あいさつがもう少し」という意見もありました。学校では四月から指導を繰り返していますが、ご家庭でもぜひ話をしてください。

また、拡大学校保健委員会ではカラーセラピストの河末正子先生から、ご自身の子育て経験をもとにした「子育てが楽しくなる色の話」をしていただきました。最初、色と子育てとどう関係があるのかと聞いていましたが、お話を伺いながら頷くことばかり。特に、「色は科学的に分析できるので、子育てにも十分役立てることができる」「子供の困った行動があったら、その主語を自分に置き換えて、自分の行動を振り返ってみる」「自分の理想の子供に育てるには、自分がそのようになること」「〇〇しなさいではなく、あなたはどうしたいの」と聞き、親はそれを頷きながら聞いてあげる。「子供から話を聞くとときは、四W-H（いつ、どこで、誰と、何があって、どうなった）を頷きながら聞いてあげる」ことなどを教わり、私自身の子育てを反省しながら納得することでした。

話は変わりますが、来年の大河ドラマの影響で「西郷どん」ブームが再来しています。日吉在住でひ孫である西郷隆文氏の著書「西郷隆盛 十の訓え」に、「迷ったときは『損得』ではなく『善悪』で判断せよ」、「『正道』を行い、それを楽しめ」、「『分をわきまえる』ほど強くなる」、四「『勇氣』だけは誰にも負けてはならない」、五「理不尽は理不尽のままよい。自分が理不尽なことをせねばよい」、六「『恩』は返せ。『恨み』は晴らせ」、七「『当たり前』とは不測の事態が起こること」、八「自分を大事にしすぎな。すべての悪事はそこから生じる」、九「恥は堂々とかけばいい」、十「『天』に問え」と書かれています。これらのことは現代にも十分通じるものがあります。また、この西郷さんも若い頃は日新公のつくった「いろは歌」を学んでいたといわれています。つまり、日新公の訓えが脈々と受け継がれているといえるのではないのでしょうか。

子供たちは今、持久走大会やいろは歌かるた大会に向けての練習、二学期の学習のまとめなどに一生懸命取り組んでいます。私たちも同様に、各々の目標に向けて励んでいきましょう。

伊作小 フリー参観週間「来て、見て、感じて!伊作っ子パワー」 ～御来校ありがとうございました～

期間中、多くの保護者や地域の方々に御来校いただきました。

11月1日から7日までの期間中、厳浄寺保育園児学校参観、4年生半成人式、音楽集会・読書集会、給食試食会、野首地区、伊作地区高齢者と1、3年生とのふれあい活動と様々な活動を行いました。

参観された皆様から「子どもたちが楽しく生き生きと活動していた。」「給食がおいしかった。」などの感想をいただきました。今後も、フリー参観期間だけでなく、いつでもお気軽に学校にお越しください。



今後不祥事を0をめざして

新聞やニュースなどで体罰や交通違反、覚醒剤使用、盗撮など教職員に関わる不祥事が報道されていますが、本校では毎週のように職員指導を行っております。今後も、本校から「一件の不祥事も起こさない」よう全職員で服務規律の厳正確保に努めていきます。校長 西 浩一

交通事故0をめざして

本校周辺や通学路は交通量が多く、登下校時のみならず日頃から交通事故に遭う危険性が高いです。学校でも繰り返し指導しますが、ご家庭でも特に次のことを指導してください。
○絶対に飛び出さない。左右を見て、手を上げて横断する。
○ふざけて歩かない。左右に広がらない。車道にはみ出ない。
○自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶり、学校のきまりや交通ルールをしっかり守って安全に乗る。

豊かな体験活動を実施!

10月25日に5年生が障害者支援施設 吹上学園、27日には6年生が地域密着型特別養護老人ホーム 喜楽奈家、31日には4年生が老人ホーム吹上寿荘を訪れ、交流活動を行い、福祉に関する学習を深めることができました。

11月2日には図書委員会が進行係を務め「読書集会」を開催し、読書感想画や読書標語の発表、1・6年生、2・4年生、3・5年生による読み聞かせ（リーディングパディ）、大型カルタや昔話さがし、プラバンやしおり作り、パネルシアターなどの活動（ワークショップ）を楽しみました。

稲刈り体験(3年)

10月4日に吹上支所の下園和巳さんたちの協力を得て、3年生が稲刈り体験を行いました。

6月22日に田植え体験をさせていただいた稲が見事に育ち、収穫の日を迎えました。子供たちにとっては貴重な労働体験です。これからは生産者への感謝を忘れることなく、お米一粒一粒を大切に食べてほしいと思います。



拡大学校保健委員会

11月2日(木)、全PTA会員を対象に、カラーセラピスト 河末正子先生をお招きし、「カラーを生かした子育て」について、講演をしていただきました。

今後の子育てにとっても参考になる講演となりました。子供のよさをさらに引き出すために、子供の声なき声を聴き、見えなき姿を観る姿勢が、とても大切だと思いました。親の生きる姿も重要ですね。



日置市吹上地域小・中学校音楽発表会

11月8日(水)に日置市吹上地域小・中学校音楽発表会が行われ、本校は、4年生が参加しました。曲目は、合奏「茶色の小びん」、合唱「世界がひとつになるまで」を披露しました。とてもきれいな演奏、歌声を会場いっぱいに響かせることができました。

音楽の時間を中心に、練習してきた成果を発表することができ、友達と心をつなぐ取り組みの素晴らしさを実感することができました。

